



## 継続は力なり

加古川市人権啓発推進員協議会 会長 浜田 時子

加古川市人権啓発推進員協議会(市推協)は昨年(2023年)度に発足50周年を迎えました。おかげ様で皆様のご協力により、50周年記念行事など、滞りなく行うことができました。

50周年記念講演会として、須磨寺寺務長小池陽人さんをお迎えし開催しました「明日をひらく人権のつどい」には、多くの市民の皆様にご参加いただきました。

「心豊かに生きる」と題した講演からは、自分自身の心を豊かにし、様々な人々と支え合い、心豊かに生きる社会づくりへの示唆をいただきました。

また、多くの方に執筆のご協力をいただき、後世に伝え残すことのできる50周年記念誌『明日をひらく』を発刊できましたことも、私の大きな喜びでございました。

50年という長きにわたり、人権啓発活動に携わっていただきました先輩の方々、そして、今まさに活動していただいている市推員

の皆様のご尽力のおかげで、市民の人権意識の高揚、関心や理解も深まってきています。これは一定の成果だと思っております。

しかし、昨年度、市より同和問題に関わる土地差別事案が報告されました。とても残念なことです。人権啓発活動に携わる私たちは、この事案をしっかりと受け止めねばなりません。

私たちの活動は、今日、研修会をしましたとか、啓発物資の配布をしましたと言っても、すぐに結果が出るものではありません。だからこそ、根気強く、粘り強く積み重ねていかねばなりません。

第一線で活動していただいている市推員の皆様には、本当にご苦勞をおかけいたしますが、市民一人一人が尊重される、温かく優しい加古川市に向けて、ともに頑張ってもらいましょう。

皆様、本年度もどうぞよろしく願いいたします。

### 市推協役員紹介



副会長  
藤原 一朗



副会長  
樋田 実



副会長  
坂田 亨



副会長  
姫田 泰隆



会計  
小林由美子

# 市推協総会を開催

5月23日（木）午後7時より、加古川市人権啓発推進員協議会総会をSHOWAグループ市民会館（加古川市民会館）で開催しました。各小学校区で事前に参加を呼びかけていただいたおかげで、299名の市推員に参加いただきました。

総会は浜田会長によるあいさつで始まり、続いて岡田市長の来賓あいさつ。そして、永年活動者表彰と続きました。その後、2023年度事業・決算・監査報告、2024年度役員・事業・予算案が承認され、新年度の体制と事業がスタートしました。

本年度の市推共通テーマは、「同和問題の解決を核とした『人権を大切にすまちづくり』をめざして 一気づきから行動へー」です。市推員一人一人が自覚と誇りを持って、「研修」と「実践」に努め、人権を尊重するまちづくりに貢献していきたいと思います。



【総会であいさつする浜田会長】

## 第1回全体研修 ～ 市推員の役割と活動内容 ～

総会に引き続き、第1回全体研修会を開催しました。人権文化センターの本岡指導主事より、資料「市推員の役割（市推ハンドブック概要版）」を使って、市推員の役割と活動内容についての講話がありました。

特に、市推員の大切な活動の一つである町内懇談会についての計画や進め方、運営方法など具体的な説明がありました。全体研修会では、小学校区ごとに着座している市推員同士で交流する場面があり、昨年度実施した町内懇談会を振り返ったり、本年度の町内懇談会について情報交換したりしました。

また、全体研修会では、人権アドバイザー制度や人権教育啓発ビデオの説明のほか、市推員が年度末に提出する活動報告書の記入方法についての周知説明も行われました。



【全体研修会の資料】

第1回全体研修会を終え、初めて市推員に委嘱された方から、「市推員の仕事について、不安を持っていたが、今日の研修会でイメージが湧いてきた。」「何か分からないことがあれば、同じ校



【第1回全体研修会の様子】

区の市推員や人権文化センターに問い合わせればいいですね。」「時間を見つけて、人権啓発推進員ハンドブックを読んでみようと思います。」といった前向きな感想が聞かれました。

総会並びに第1回全体研修会に参加してくださった市推員の皆様、お疲れ様でした。（文責 岸本）

# 永年活動者表彰を受けて

## 市長表彰

### 野口南小学校区

大谷 俊夫 さん

この度、加古川市人権啓発推進員の委嘱期間が8年を経過したことで、岡田市長より感謝状をいただき光栄に思います。

この8年間、人権啓発推進員として何をしてきたのか、振り返ってみたところ、何をしたらいいのか分からないまま時間が過ぎた感があります。

いろいろな研修会に参加して、同和問題、LGBTQ+に関わる正しい理解、子どもの人権問題、高齢者の人権問題、障がい者の人権問題といった、様々な人権課題について学習することができました。

昨年度より、小学校区内市推員の副代表を務めることになり、今までより一層、人権啓発推進員として、差別のない明るいまちづくりを進めるべく、市民に対する人権啓発の推進を図っていききたいと思います。



【市長表彰の様子】

## 会長表彰

### 別府西小学校区

藤本 綾香 さん

人権啓発推進員として活動を始めたのは、加古川市に引っ越してきて、それほど年月が経っていない頃でした。私は前任者の途中からの委嘱でしたが、小学校区の市推員の皆様には、よくしていただき感謝しています。

地域の啓発活動やフィールドワークに夫婦そろって参加することもあり、家庭内で自然と人権について話す機会も増えました。

人権啓発活動に携わり、私は、「人権」とは難しく捉えるものではなく、自分を取り巻く身近な問題だと気づきました。自分の考えを押しつけたり相手の考えを否定したりするのではなく、「おたがいさま」という相手を気遣う心を持つことが大切だと思うようになりました。

私は市推員を退きますが、今後も一人の市民として、人権啓発活動に協力していききたいと思います。



【会長表彰の様子】

### 2024年度 市長感謝状を受けられた皆様

木下 正男 (別 府)

大谷 俊夫 (野口南)

池内 洋一 (野口南)

栗林 正司 (氷丘南)

～加古川市人権啓発推進員の委嘱期間が8年を超えた在任者の方々～

### 2024年度 会長感謝状を受けられた皆様

由利 啓 (鳩 里)

藤本 綾香 (別府西)

梅谷伸二郎 (平岡南)

三宅 健市 (平岡南)

井上 英樹 (平荘町)

樋口 伸也 (平荘町)

飛延 博子 (野口南)

浜本 千尋 (氷 丘)

～加古川市人権啓発推進員の委嘱期間が6年を超えた退任者の方々～



## ごあいさつ

加古川市人権文化センター所長 名生 孝徳

人権文化センターに着任して4か月となりました。私は、これまで主に税務、福祉の業務に携わってきました。各職場では、それぞれに様々な経験ができ、その都度、市民の皆様や関係する団体や組織の皆様に、大変お世話になりました。

とりわけ、人権啓発推進員の皆様には、地域の人権リーダーとして、熱心に啓発活動に取り組んでいただいていることに感謝しています。そして、皆様の地域での人権啓発活動が、加古川市のまちづくりの基本目標である「心豊かに暮らせるまち」に繋がっていると実感しています。

現在は、誰一人取り残さない社会の実現が求められています。その実現に向けては、人権についての学びが大切です。まず私自身が、主体的に研修や自己研鑽に励み、人権感覚を高めていきたいと考えています。

人権文化センターは、本市の人権行政を推進するため、人権にかかわる学習、啓発、交流、相談の4つの機能を備えた施設です。今後も引き続き、施設が果たすべき役割を見据えながら、市民の皆様がより利用しやすく積極的に活用できるよう施設運営を図ってまいりますので、よろしく願いいたします。

### 【今後の研修の予定】

#### ◎全体研修会

#### ○希望者研修会

#### ○町懇研修会（希望者）【7月25日（木）19：00～ 人権文化センター】

希望者を対象に町懇の疑似体験をしていただきます。町懇開催に向けて不安をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

#### ◎人権フォーラム 2024

【8月18日（日）14：00～ SHOWAグループ市民会館（加古川市民会館）】

講師 安田 菜津紀 さん（認定NPO法人Dialogue for People）

#### ◎第3回全体研修会【10月10日（木）・15日（火）19：00～ 人権文化センター】

地区ごとに実施日を指定します

#### ◎明日をひらく人権のつどい

【12月8日（日）13：30～ SHOWAグループ市民会館（加古川市民会館）】

講師 伊藤 真波 さん（元パラリンピック競泳日本代表）

## 広報委員の紹介

|      |            |            |
|------|------------|------------|
| 委員長  | 金川 俊英（平 岡） |            |
| 副委員長 | 玉田 要（志方東）  |            |
| 委員   | 岡崎 仁祐（鳩 里） | 秦 陽一郎（西神吉） |
|      | 青木 純也（上荘町） | 菅野 克則（八幡）  |
| 担当役員 | 藤原 一郎（副会長） | 姫田 泰隆（副会長） |

本年度、上記のメンバーで市推だより“ヒューマン シティ”を編集発行します

◇◇◇どうぞよろしくお願いいたします◇◇◇